

YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

Rotary
横浜旭ロータリークラブ



UNITE
FOR
GOOD

よいことのために手を取りあおう

2025-26年度 RI会長／フランチェスコ・アレッソ
RI.D2590ガバナー／大塚 正一
横浜旭RC会長／五十嵐 正



ガールスカウトとクリーン作戦



第12回 チャリティーコンサート



防災先進国イタリアに学ぶ講演会開催

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区万騎が原33／〒241-0836
TEL.080-1215-6668／FAX.045-362-0024
<http://yokohamaasahirc.cho88.com>
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 二俣川駅ジョイナステラス3／4Fコミュニティサロン
例会日 月3回水曜日／12時30分～1時30分

2026年1月14日 第2603回例会 VOL.57 No.20

■司会 SAA 北澤 正浩

■開会点鐘 会長 五十嵐 正

■出席報告

会員数	20名	本日の出席数	13名
本日の出席率	72.22%	修正出席率	89.47%

■本日の欠席者

草柳、中谷、二宮、宋

■PHF 2回目

安藤会員

■会長報告

五十嵐 正



皆さん、こんにちは。

本日も例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

年明けからしばらく経ちましたが、最近あらためて感じていることがあります。

それは、「ロータリーの活動は、知れば知るほど奥が深い一方で、知らなければなかなか実感しにくい」ということです。

地区大会や地区の活動についても、「なぜ参加するのか」「参加すると何が得られるのか」が、十分に共有されていないと、どうしても関心が薄くなってしまいます。

これは決して特定の方の問題ではなく、クラブ全体としての“伝え方”的課題だと思っています。

特にコロナ以降に入会された会員の皆さんにとっては、地区大会や地区の仕組み、ロータリー全体の動きが、少し距離のあるものに感じられているのではないかでしょうか。

「よく分からぬから参加しづらい」

これはとても自然なことだと思います。

だからこそ、これからは
「参加をお願いする前に、まず説明する」
「活動の意味を共有する」
この姿勢を、クラブとして大切にしていきたいと考えています。

また、私たちが進めている三ヶ年プロジェクト、防災に関する取り組みも同様です。

この活動は、すぐに成果が見えるものではありません。しかし、地域と行政、そして他クラブとも連携しながら進めていく中で、「ロータリーだからこそできる役割」が、少しずつ形になってきています。

こうした取り組みも、「なぜやるのか」「どこを目指しているのか」を、繰り返し、分かりやすく共有していくことが重要だと感じています。

今年度は、全員が同じ熱量で同じ方向を向くことを目標にするのではなく、

それぞれが“自分なりの理解”持てるクラブを目指したいと思っています。

分からなきがあれば聞ける。

関心がなければ、まず知る機会がある。

こうした空気を、少しずつ作っていければと思います。

会長として、まだまだ説明不足な点も多いと思いますが、これからも折に触れて、クラブの考え方や方向性を皆様と考えて行きたいと思います。

本日のクラブ協議会では、率直なご意見やご提案をお寄せください。どうぞよろしくお願ひいたします。

■幹事報告 関口 大樹

①岩沼市すぎのこ学園からのお礼状

横浜旭ロータリークラブ様

お礼のご挨拶

拝啓 寒冷の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本園に多大なるご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、この度は、すぎのこ学園へのご寄附を頂きましたこと、誠にありがとうございました、厚くお礼を申し上げます。

賜りました貴重なご寄附金は、すぎのこ学園の遊具（巧技台一式、つかまり立ちミラー1台）を購入し、有効・適切に活用させていただきました。

昨年のすぎのこ学園クリスマスおたのしみ会にて、岩沼ロータリークラブ会員の皆様がサンタクロースに扮し、子どもたちへプレゼントとしてご贈呈いただきました。早速、毎日のように遊びに使わせていただいております。

この度、岩沼ロータリークラブさんが繋いで



くださったご縁に感謝し、今後も温かく見守っていただければ幸いです。

末筆ながら、横浜旭ロータリークラブ様のますますのご健勝・ご活躍を心から祈念いたしまして、お礼のご挨拶といたします。 敬具
岩沼市すぎのこ学園 園長 石川みえ子

②例会臨時変更のお知らせ

横浜保土ヶ谷 RC

2月2日・2月16日・2月23日 休会

■体験例会委員会 市川 慎二

体験例会につき、タウンニュース広報と YCV の取材を受けることとなりました。

■ニコニコ BOX

佐藤利明・佐藤真吾／新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。父子共々なかなか例会に参加できず、申し訳ございません。

安藤 公一／①本日のクラブ協議会宜しくお願ひします。②祝。高校ラグビーでの桐蔭学園3連覇！③大学ラグビーでは、明治が強かった。早稲田残念。

五十嵐 正／皆様本日のクラブ協議会宜しくお願ひします。

関口 大樹／①遅くなりましたが、皆様明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。本日はクラブ協議会宜しくお願ひします。

中島 徹／本日のクラブ協議会宜しくお願ひします。

北澤 正浩／本日のクラブ協議会宜しくお願ひします。

■第3回クラブ協議会

(原稿未提出の委員会は要旨掲載)

▶会場監督

パソコンを活用した様々な工夫につきましては、これまで地道に改善を重ねながら、順次バージョンアップを図っております。

会の運営がより円滑に進むよう、細かな点にも留意しながら取り組んでいるところです。

タイムスケジュールの管理につきましては、現在のところ大幅に時間が余る状況はほとんど見受けられませんでした。時間調整を目的とした「ワンコイン卓話」につきましても、これまでに実施されたのは一度のみであり、全体として計画通りに進行しているものと考えております。引き続き、より良い運営に向けて改善を進めてまいりますので、今後ともご協力のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

▶クラブ管理運営委員会

▶出席・行事報告／佐藤 勉

ツアーおよびクリスマス会は無事終了した。

米山奨学金バス事業については、実施の意義が確認されており、来年度以降の継続を検討していく。

出席状況は従来通り集計・管理を行っており、今後はオンライン参加の活用についても検討する。

▶会報委員会／中島 徹

活動計画書に基づき、年度後半も引き続き活動を進める。例会中の写真撮影については、会員の理解と協力を願いしたい。

▶会員増強委員会／関澤信吾

準会員・ジュニア会員等の新たな会員制度について、他クラブの事例も参考にしながら検討を進めている。

体験例会等を通じて、会員候補者への積極的な声かけをお願いしたい。

▶公共イメージ委員会／佐藤真吾

研修計画等が十分に進んでいない点について報告があり、今後は役員・他委員会と連携しながら改善を図る。

3月予定のイベントについても協力体制を整えていく。

▶職業奉仕委員会／田川富男

奉仕プロジェクトにおいては、直接的な活動が出来ておりませんが、前回例会時に地区職業奉仕委員長に卓話を願い致しました。自分が不勉強と奉仕の奥深さのため桑原委員長のお話に付いていけない点も多く、今後も勉強していく予定です。

▶社会奉仕委員会／関口大樹（代読）

1月25日開催の地域行事への協力、ならびに3月開催予定の例会支援として、社会奉仕費10万円を予定している。

▶青少年奉仕委員会／五十嵐正

昨年11月、学校運営協議会に初めて参加し、教育課程、生徒指導、地域連携等について学校評価の説明を受けた。

地域防災の取り組みを紹介する機会もあり、今後の連携の可能性について検討を進める。

▶災害対策委員会／北澤正浩

五十嵐会長が主導していただいている、エコバッグとしても使用できる防災頭巾の件について、現在までの経緯をご報告いたします。

昨年10月に制作所より4個を受領し、区民まつり等において展示しつつアンケート調査を実施いたしました。そのうち1個は笛野台町内会に調査依頼として進呈し、さらに1個は一般社団法人かけはし様に制作可能性の検討を依頼する目的で進呈しております。

昨年11月に改良型を受領し、来週中に新たに9個が完成する予定であり、合計12個となります。

今後の活用につきましては、アンケートで希望があった方に5個をお渡しし、残りを新会員発掘のツールとして活用したいと考えております。

▶チャリティーコンサート／新川 尚

1月25日(日)、第13回チャリティーコンサ

トを開催予定。

本事業は東日本大震災の風化防止を目的に2012年より継続しており、中学生・高校生の音楽活動の場を提供している。

今後の継続方法や開催時期については、検討を進めていく。

▶3カ年プロジェクト／五十嵐正

「私たちのクラブにとって、三カ年プロジェクトとは何を目指すものなのか」「奉仕活動を軸に進めるのか、それとも会員増強のための仕組みづくりを優先すべきなのか」あるいは、「新たな会員種別や参加の形を取り入れることが、私たちのクラブにとって本当に有効なのか」こうした点について、皆さんと率直に意見を交わしたいと考えています。

■1/28 休会

2/4 国際奉仕フォーラム 二宮会員

2025-26年度 第11回理事役員会議事録

■日 時 2026年1月7日(水) 13:30~

■場 所 例会場

■出席者 北澤、新川、安藤、岡田、佐藤(勉)、五十嵐

【報告・審議事項】

1. 会員種別について(3カ年プロジェクトにおける)

横浜鶴見北ロータリークラブにて採用しているアンバサダー会員及びジュニア会員について、当クラブでの導入を検討すべきかどうか。

→クラブ協議会等で会員の皆様の意見を聞く。

2. コ・ホストクラブ依頼

第5グループガバナーエレクトの宮田さん(横浜南RC)より、次年度地区大会に横浜旭もコ・ホストクラブとして協力してくださいとの依頼あり。コ・ホストクラブは第5G全クラブが対象とのこと。

→承認

3. 体験例会委員会より、15万の予算案が示された。

→承認 社会奉仕10万、青少年奉仕5万。